

タイトル	富士山吉田口登山道の登山者数および富士山八合目富士吉田救護所の実績																																												
内 容	今年度の富士山の登山シーズンが終了しましたので、富士山吉田口登山道の登山者数および富士山八合目富士吉田救護所の実績について報告します。 1.7月1日～9月10日の登山者 登 山 者 数 ■160,449 人（R4：115,025 人） / 令和4年度比 139% （R1：185,807 人） / 令和元年度比 86% カウント時間■24 時間 【今年度の傾向】 今年度の富士山吉田口登山道の登山者数は、160,449 人になり、令和4年度の115,025 人の1.39 倍の増加になりました。しかし、コロナ前の令和元年度（185,807 人）と比較すると、約 0.86 倍の登山者数になりました。 富士山は今年で世界文化遺産登録 10 周年を迎え、新型コロナウイルスに対する制限が緩和され、多くの登山者が予想されましたが、弾丸登山の注意喚起などの安心安全登山のPRが功を奏し、過去 10 年間の同時期（令和2年度は閉山）に比べ、7 番目の登山者数になりました。 また、六合目登山者全体に対する令和5年度の弾丸登山者割合は 2.41%になり、過去 10 年間で最小の割合になりました。 弾丸登山の定義■山小屋へ宿泊せず、夜通しで一気に富士山頂を目指す登山 弾丸登山数■六合目安全指導センターを 21 時から 24 時の間に通過した登山者の数 平成 29 年度より実施しているヘルメットの無料貸出については、貸出個数は 2,681 個になり、令和4年度の 1,776 個より増加しました。貸出率は 1.67%になり、令和4年度（1.54%）より増加になりました。 <table><tr><th>年度</th><th>登山者数</th><th>弾丸登山</th><th>割合</th></tr><tr><td>平成 26 年度</td><td>208,328 人</td><td>16,559 人</td><td>7.95%</td></tr><tr><td>平成 27 年度</td><td>169,500 人</td><td>13,461 人</td><td>7.94%</td></tr><tr><td>平成 28 年度</td><td>214,726 人</td><td>16,716 人</td><td>7.78%</td></tr><tr><td>平成 29 年度</td><td>223,800 人</td><td>15,636 人</td><td>6.99%</td></tr><tr><td>平成 30 年度</td><td>196,674 人</td><td>14,067 人</td><td>7.15%</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>185,807 人</td><td>11,119 人</td><td>5.98%</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>65,519 人</td><td>1,619 人</td><td>2.47%</td></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>115,025 人</td><td>2,954 人</td><td>2.57%</td></tr><tr><td>令和 5 年度</td><td>160,449 人</td><td>3,863 人</td><td>2.41%</td></tr></table> ※平成 26・27 年度：7 月 1 日～9 月 14 日までの集計 ※平成 28～R5 年度：7 月 1 日～9 月 10 日までの集計 ※弾丸登山者：21 時から 24 時の間に六合目を通過した登山者	年度	登山者数	弾丸登山	割合	平成 26 年度	208,328 人	16,559 人	7.95%	平成 27 年度	169,500 人	13,461 人	7.94%	平成 28 年度	214,726 人	16,716 人	7.78%	平成 29 年度	223,800 人	15,636 人	6.99%	平成 30 年度	196,674 人	14,067 人	7.15%	令和元年度	185,807 人	11,119 人	5.98%	令和 2 年度	—	—	—	令和 3 年度	65,519 人	1,619 人	2.47%	令和 4 年度	115,025 人	2,954 人	2.57%	令和 5 年度	160,449 人	3,863 人	2.41%
年度	登山者数	弾丸登山	割合																																										
平成 26 年度	208,328 人	16,559 人	7.95%																																										
平成 27 年度	169,500 人	13,461 人	7.94%																																										
平成 28 年度	214,726 人	16,716 人	7.78%																																										
平成 29 年度	223,800 人	15,636 人	6.99%																																										
平成 30 年度	196,674 人	14,067 人	7.15%																																										
令和元年度	185,807 人	11,119 人	5.98%																																										
令和 2 年度	—	—	—																																										
令和 3 年度	65,519 人	1,619 人	2.47%																																										
令和 4 年度	115,025 人	2,954 人	2.57%																																										
令和 5 年度	160,449 人	3,863 人	2.41%																																										

2.麓からの富士山吉田口登山道登山者数（馬返し通過者数）

※馬返しカウンターで計測

年度	通過者数	1日あたり人数
平成 27 年度	16,319 人	215 人
平成 28 年度	20,873 人	290 人
平成 29 年度	21,363 人	297 人
平成 30 年度	17,623 人	245 人
令和元年度	13,958 人	194 人
令和 2 年度	—	—
令和 3 年度	3,071 人	43 人
令和 4 年度	7,028 人	98 人
令和 5 年度	13,189 人	183 人

3.富士山八合目富士吉田救護所の実績

平成 14 年より富士山八合目、標高 3,100mの太子館内に開設し、主に八合目以上で発生する登山者の怪我や病気などの診療にあたっています。救護所従事スタッフについては、山梨大学医学部附属病院、富士吉田市立病院をはじめ、県内外の多くの医療関係者のご協力をいただき運営しました。今年は新型コロナウイルスに対する規制が緩和されたことや富士山世界文化遺産登録から 10 周年という節目の年でもあることから、国内外の多くの方が富士山を訪れることが見込まれたため、弾丸登山の増加や、それに起因する大きな事故の発生を危惧し、救護所の開設期間を開設後初めて 9 月まで延長して実施しました。

設置場所 ■ 富士吉田市上吉田字富士山北向 5618 太子館内（標高 3,100m）に併設

開設目的 ■ 登山者などの傷病に対する応急処置（診療費は無料）

診療科目 ■ 内科・外科の傷病に対する応急処置

開設期間 ■ 7 月 15 日（土）～8 月 13 日（日）

8 月 16 日（水）～9 月 9 日（土） 合計 55 日間

※ 8 月 14 日（月）～8 月 15 日（火）は台風のため一時閉所

当初は 9 月 10 日（日）までの予定でしたが、台風のため 9 月 9 日（土）で閉所。

従事体制 ■ 1 班医師 1 名と看護師などの補助員 3 名（合計 4 名）を基本とし、

3 日間のローテーションで従事 ※ボランティアとして従事

27 班編成 合計 119 名 内訳（医師 37 名・補助員 69 名・準備撤収係 13 名）

【年度別受診者数】

年 度	受診者数	一日平均	開設期間	登山者数
平成 20 年度	502 名	12.87 名	39 日間	247,066 名
21 年度	451 名	11.56 名	39 日間	241,436 名
22 年度	460 名	10.95 名	42 日間	259,658 名
23 年度	398 名	9.48 名	42 日間	228,775 名
24 年度	420 名	9.54 名	44 日間	246,616 名
25 年度	384 名	9.36 名	41 日間	232,682 名
26 年度	270 名	7.50 名	36 日間	208,328 名
27 年度	295 名	7.56 名	39 日間	169,500 名
28 年度	323 名	7.87 名	41 日間	214,726 名
29 年度	426 名	10.39 名	41 日間	223,800 名
30 年度	358 名	8.73 名	41 日間	196,674 名
令和元年度	356 名	7.91 名	45 日間	185,807 名
令和 2 年度	—	—	—	—
令和 3 年度	96 名	2.28 名	42 日間	65,519 名
令和 4 年度	213 名	5.07 名	42 日間	115,025 名
令和 5 年度	332 名	6.04 名	55 日間	160,449 名

受診内訳 ■※抜粋：括弧内は、全体に占める割合(少数点第二位を四捨五入)

高山病（疑いを含む）	192 名	57.8%	
外傷（捻挫・打撲・骨折等）	45 名	13.6%	
外傷（切り傷・擦過傷等）	18 名	5.4%	
筋肉痛、疲労 等	18 名	5.4%	
低体温症	14 名	4.2%	
心、呼吸器疾患（感冒含む）	9 名	2.7%	
腹痛	5 名	1.5%	
その他（虫刺され 他）	31 名	9.4%	以上

問合せ先 富士山課 連絡先 内線 404

備 考